

AI 機能利用特約

本特約は、株式会社 Skillnote（以下「当社」といいます。）が提供する「Skillnote ASP サービス」（以下「本サービス」といいます。）において提供される AI を活用した各種機能（以下「本 AI 機能」といいます。）の利用条件を定めるものであり、「Skillnote ASP サービス利用規約」（以下「基本規約」といいます。）の一部を構成します。

本特約に定めのない事項については、基本規約その他当社が別途定める各種規程の定めが適用されるものとし、本特約と基本規約の定めが抵触する場合には、本 AI 機能の利用に関する限度において本特約の定めが優先して適用されます。

第 1 条（目的および位置付け）

1 本特約は、当社が本サービスの一部として提供する AI を活用した機能（光学文字認識、生成 AI、検索拡張生成、推薦・マッチング、その他の AI 技術を用いた機能を含み、これらに限りません。）の総称である本 AI 機能について、利用条件、データの取扱い、権利関係、責任範囲その他必要な事項を定めることを目的とします。

2 当社が個別の AI 機能ごとに機能別仕様書または個別特約（以下「個別規程」といいます。）を定める場合、当該個別規程は本特約を補完するものとして適用されます。本特約と個別規程の定めが抵触する場合には、当該 AI 機能の利用に関する限度において個別規程の定めが優先して適用されます。

3 本特約は、基本規約と一体として本サービスの利用に関わる一切の關係に適用されるものとし、基本規約の定めは、本特約により明示的に別段の定めを置く場合を除き、本 AI 機能の利用にも当然に適用されます。

第 2 条（定義）

1 本特約において使用する用語のうち、基本規約において定義された用語は、本特約においても同じ意味を有するものとし、

2 本特約において、次の各号に掲げる用語は、それぞれ次の意味を有するものとし、

（1）「本 AI 機能」

当社が本サービスの一部として提供する、AI を活用した機能の総称をいいます。具体的な機能の内容・名称は、当社が別途定める機能別仕様書または個別規程において定めるものとし、

（2）「外部 AI サービス」

当社が本 AI 機能の提供のために利用する、当社以外の事業者が提供する AI モデル、API、クラウド基盤等のサービスをいいます（例として、Microsoft 社、Google 社、Amazon

Web Services 社、Anthropic 社、OpenAI 社等が提供するサービスを含みますが、これらに限りません。）。

（３）「入力データ」

利用者が本 AI 機能を利用するにあたり、本サービスを通じて入力、アップロード、送信または指定する一切の情報（文章、指示文、画像、PDF その他のファイル、構造化データ等を含みます。）をいいます。

（４）「参照データ」

本 AI 機能が処理を行う際に、利用者または当社により本サービス内のデータベース等に保存され、または参照対象として指定された資料その他の情報をいいます。

（５）「AI 出力」

入力データおよび参照データ等に基づき、本 AI 機能を通じて利用者に提供される文章、テキストデータ、構造化データ、要約、提案、分析結果、推薦結果その他一切の出力データをいいます。

（６）「処理データ」

入力データ、参照データおよび AI 出力を総称していいます。

（７）「ログ等」

本 AI 機能の利用状況の把握、障害対応、品質改善等の目的で当社が取得・保存する、利用日時、利用機能名、処理件数、システム応答、エラー情報その他の記録をいいます。なお、ログ等には処理データの内容そのものは原則として含まないものとします。

（８）「個人データ」

個人情報保護法に定める個人データをいいます。

（９）「トライアル利用」

当社が定める一定期間・条件のもと、利用者が本 AI 機能を試験的に利用することをいいます。本特約の定めは、トライアル利用および正規契約に基づく利用の双方に適用されます。

第 3 条（本 AI 機能の内容および提供範囲）

1 本 AI 機能の具体的な内容、提供方法、対応データ形式、対応言語、利用可能な画面・機能等は、当社が別途定める機能別仕様書、管理画面上の表示または別途提供する説明資料等において案内する内容によるものとします。

2 本 AI 機能は、本サービスのオプション機能として、または独立した機能として提供される場合があります。利用料金、利用開始日その他の条件は、申込書その他当社と利用者との間で別途合意された内容によるものとします。

3 トライアル利用においては、当社が別途定める場合を除き、本 AI 機能の可用性、処理速度および出力精度その他の品質に関していかなる保証条件も適用されないものとします。

第 4 条（処理データの取扱い）

- 1 利用者は、処理データが適法に取得されたものであり、かつ第三者の権利（知的財産権、プライバシー権、肖像権、営業秘密その他一切の権利）を侵害しないことについて、自らの責任と費用において確認のうえ、本 AI 機能に提供するものとします。
- 2 利用者が処理データに個人データを含める場合、利用者は、個人情報保護法その他関係法令に従い、当該個人データの取得・利用・第三者提供について必要な同意取得その他の措置を自らの責任において講じるものとします。
- 3 当社は、処理データおよびログ等を、次の目的の範囲においてのみ利用します。
 - (1) 本 AI 機能および本サービスの提供、運用、保守、障害対応のため
 - (2) 本 AI 機能および本サービスの品質向上、機能改善および機能拡充のための統計的分析のため
 - (3) 不正利用の監視、不正アクセス等の防止その他セキュリティ確保のため
- 4 前項第 2 号の目的のために当社が処理データを利用する場合、当社は、個人を識別または特定できない形式に加工したうえで統計データ等として利用します。
- 5 当社は、処理データについて、法令に基づく保存義務がある場合を除き、利用者との契約終了後、基本規約第 11 条の定めに従い削除します。なお、第 3 項第 2 号の目的のために作成した統計データ等については、この限りではありません。

第 5 条（外部 AI サービスの利用）

- 1 本 AI 機能は、当社が選定した外部 AI サービスを利用して提供されます。利用者は、処理データが当該外部 AI サービスのサーバに送信され処理されることについてあらかじめ承諾するものとします。なお、本 AI 機能の提供に伴う外部 AI サービスへのデータ送信は、基本規約第 7 条に定める再委託には該当しないものとします。
- 2 当社は、本 AI 機能の提供に利用する外部 AI サービスについて、処理データが当該外部 AI サービス提供者による基盤モデルの学習またはサービス改善の目的で利用されないよう、契約条件の選択、API 設定その他必要な措置を講じるものとします。
- 3 前項にかかわらず、外部 AI サービス提供者の仕様変更、契約条件の変更その他の事情により、処理データが当該提供者の学習または解析に利用される可能性が生じる場合には、当社は、当該外部 AI サービス提供者名、所在国等必要な情報を、可能な限り速やかに利用者に通知します。
- 4 当社は、外部 AI サービス提供者の都合（仕様変更、提供停止、障害発生、法令対応その他の事由）により、本 AI 機能の全部または一部が利用できなくなる場合があることをあらかじめ通知するものとし、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、そのことにより利用者または第三者に生じた損害について責任を負わないものとします。
- 5 当社は、外部 AI サービス提供者の所在国、プライバシーポリシーその他個人データ保護に関する情報について、個人情報保護法その他関係法令に従い、必要な範囲で利用者に情報提供を行います。

6 当社は、外国にある事業者が提供する外部 AI サービスを利用する場合には、個人情報保護法に従い必要な措置を講じます。当社は、本人（個人情報保護法に定める本人をいいます。以下同じ。）の求めに応じ、当該措置に関する情報を提供するものとし、利用者は、当社が当該情報提供を行うにあたり、必要な協力を行うものとしします。

7 前項の措置として本人の同意が必要となる場合、当該同意の取得は利用者が行うものとしします。

第6条（機微情報・機密情報の取扱い）

1 利用者は、入力データに次の各号に掲げる情報が含まれる場合、当該情報の取扱いについて関係法令および社内規程に従い、自らの責任において必要な措置（匿名化、マスキング、アクセス制限等）を講じたうえで本 AI 機能を利用するものとしします。

（1）個人データおよび要配慮個人情報（氏名、住所、マイナンバー、健康・医療情報、人事評価情報、顔写真その他の生体情報等）

（2）営業秘密その他の機密情報

（3）国家機密その他法令により特別な保護が求められる情報

（4）金融機関の口座情報、クレジットカード情報その他の決済関連情報

2 当社は、前項各号に掲げる情報が含まれる入力データについて、利用者から提供されたことをもって、利用者が必要な措置を講じたものとみなします。ただし、これにより利用者の責任が軽減されるものではありません。当社の責めに帰すべき事由がある場合を除き、利用者が前項に掲げる必要な措置を講ずることなく本 AI 機能を利用したことで当社に損害が生じた場合、利用者は自らの責任と負担においてこれを補償するものとしします。

第7条（禁止行為）

1 利用者は、本 AI 機能の利用にあたり、基本規約第 15 条に定める禁止事項に加え、次に掲げる各号のいずれかに該当する行為を行ってはならないものとしします。

（1）AI の処理を不正にゆがめることを目的とする入力その他のいわゆるプロンプトインジェクションに類する行為

（2）前条に定める機微情報・機密情報の取扱いに違反して入力データを提供する行為

（3）過度に暴力的な表現、差別的表現、他人を著しく侮辱する表現、違法行為を助長する表現等の不適切な内容を含む入力を行い、またはそのような AI 出力を意図的に生成させる行為

（4）自動プログラム等を用いて異常な回数または頻度で本 AI 機能にアクセスし、本システムに過度な負担をかける行為

（5）本 AI 機能の AI 出力を用いて、当社と競合する AI サービスまたはこれに類するサービスの構築・提供を行う行為

(6) AI 出力を法令に違反する用途または公序良俗に反する用途に利用する行為

(7) 本 AI 機能のリバースエンジニアリングその他解析を通じて、外部 AI サービスまたは当社のシステムに関する秘密情報を取得しようとする行為

(8) その他、本 AI 機能の趣旨に照らして不適切であると当社が合理的に判断する行為

2 当社は、利用者が前項に違反し、または違反するおそれがあると合理的に判断した場合、利用者への事前の通知なく、当該処理データの隔離または送信停止その他違反の是正または損害の拡大の防止のために必要かつ合理的な措置を講じることができるものとします。当社は、当該措置を講じた場合、速やかに利用者に通知します。

3 当社は、前項の措置を講じた後、利用者に対し相当の期間を定めて是正を求めたにもかかわらず当該期間内に是正がされない場合、当該処理データを削除することができるものとします。ただし、法令違反、第三者の権利侵害または不正アクセスその他の不正利用の状態を直ちに解消する必要がある場合その他緊急やむを得ない場合は、直ちに削除することができるものとします。この場合、当社は、事後速やかに利用者に通知します。

4 当社は、前 2 項に基づき当社が講じた措置に起因して利用者または第三者に生じた損害について、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、一切の責任を負わないものとします。

第 8 条 (AI 出力の性質・保証の範囲および免責)

1 AI 出力は、外部 AI サービスが統計的な推計等に基づき自動的に生成するものであり、その内容の完全性、正確性、安全性、有用性、最新性、第三者の権利非侵害性その他一切について、当社はいかなる保証も行いません。

2 AI 出力は、利用者の判断を補助するための参考情報であり、専門家による助言または判断を代替するものではありません。利用者は、特に法律、会計、医療、人事、投資その他高度な専門性を要する分野においては、AI 出力のみに依拠して意思決定を行うべきではなく、必要に応じて専門家の確認を得るものとします。

3 利用者は、AI 出力の内容を自ら確認し、その利用の可否および方法について最終的な判断責任を負うものとします。当社は、AI 出力の内容またはその利用に関連して利用者または第三者に生じた損害（業務上の意思決定への影響、契約上の損失、逸失利益等を含みます。）について、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、責任を負わないものとします。

4 当社が本 AI 機能に関して利用者に対し損害賠償責任を負う場合、その責任の範囲および上限は、基本規約第 20 条の定めるところによります。

第 9 条 (入力データ等および AI 出力に関する権利)

1 入力データおよび参照データに関する著作権その他の知的財産権は、利用者または当

該権利を有する第三者に留保されるものとし、本特約の定めにより当社に移転するものではありません。

2 利用者は、本 AI 機能により生成された AI 出力を、利用者の事業の範囲において利用（複製、翻案、改変、公衆送信および第三者への提供を含みます。）することができるものとします。当社は、当該利用に関し、著作権その他の権利を主張しません。

3 AI 出力は、その生成の過程および内容によっては著作物に該当しない場合があり、また、利用者に著作権その他の権利が発生しない場合があります。当社は、利用者が AI 出力について独占的な権利を取得することを保証しません。

4 本 AI 機能は、複数の利用者に対して同一または類似の AI 出力を提供する場合があります。利用者は、これをもって当社が本特約に違反するものではないことをあらかじめ承諾します。

5 本 AI 機能、本サービスおよび外部 AI サービスを構成するプログラム、AI モデル、学習済みパラメータその他の技術に関する一切の知的財産権は、当社または正当な権利を有する第三者に帰属し、本特約により利用者に移転または許諾されるものではありません。

第 10 条（本 AI 機能の利用停止・変更・終了）

1 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、利用者に事前に通知することなく、本 AI 機能の全部または一部の提供を一時的に停止し、または利用を制限することができるものとします。

（1）本 AI 機能または外部 AI サービスに関わるシステムの保守、点検、改修等を行う場合

（2）外部 AI サービス提供者の都合により、本 AI 機能の提供継続が困難となった場合

（3）不正アクセス、情報漏えいのおそれその他セキュリティ上の支障が発生し、または発生するおそれがある場合

（4）利用者が本特約または基本規約に違反した場合

（5）その他、当社が本 AI 機能の提供を継続することが適当でないと合理的に判断した場合

2 当社は、前項各号に該当する場合であっても、可能な限り事後的にその旨を利用者に通知するよう努めるものとします。

3 当社は、本 AI 機能の重要な仕様変更または恒久的な提供終了を行う場合、合理的な期間の猶予をもって利用者に通知するものとします。

第 11 条（本特約の変更）

1 当社は、本特約の内容を変更することができるものとし、その場合の手続は基本規約第 19 条の定めに従うものとします。

2 本特約のうち、個人情報の取扱いの範囲、外部 AI サービスへのデータ提供の有無その他利用者の権利義務に重要な影響を及ぼす部分について変更を行う場合、当社は、変更内容および効力発生日等を事前に通知し、必要に応じてあらためて利用者の同意を取得するものとします。